

——— 実際の事例を取り上げながら対応方法を伝授 ———

中小企業のための税務調査 10 の心得

開催日：2018年1月25日(木) 13:15~16:45

会場：りそな銀行 神戸支店 2階

講師：アタックス税理士法人 代表社員 愛知 吉隆 氏

略歴：

昭和37年生まれ、昭和63年公認会計士今井富夫事務所(現アタックスグループ)入社後、平成2年税理士登録、平成14年アタックス税理士法人設立に伴い代表社員COOに就任。現在、中堅・中小企業から上場企業に至るまで、約800社の税務顧問先の業務執行責任者として、税務対応のみならず、事業承継や後継者支援、企業の成長支援等の課題や社長の悩みに積極的に携わっている。またその傍ら、金融機関や商工会議所等主催のセミナー講師を多数務め、どんな難しい内容も分かりやすく解説し、軽快な語り口は決してポイントを外さないと好評である。幅広い知識を武器に“社長の最良の相談相手”として活躍中。

◆特色

「税務調査の経験が少なく、どう対応したらいいのか分からない」、「正しく申告したつもりが思いもよらない指摘を受けてがっかりした」という言葉をよく耳にします。

本講座は、税務調査の対応をする中で、調査官の現場での目の付け所や留意点を踏まえながら、20の重要事項の中から、10の心得にまとめ、経営者や経理実務者に役立つ税務調査の実践的対応法を分かりやすく解説します。

◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

1. 税務調査の基本的知識

- (1) 税務調査の種類にはどんなものがあるか
- (2) 税務調査の基本的な流れはどうなっているのか
- (3) 調査対象法人はどうやって選定されるのか
- (4) 調査後にはどんなことが行われるのか

2. 20の重要事例から学ぶ上手な税務調査対応法!と10の心得

- (1) 調査官の質問にはどこまで答えるべきか
- (2) 調査手法を理解しておく
- (3) 実地調査で調査官にどう対応すべきか
- (4) 調査の結論をどのように導き出すか
- (5) 事前準備の重要性を理解する

- (6) 売上ではどんな指摘が多いのか
- (7) 実地棚卸しのミスが否認につながる
- (8) 特殊な在庫処理には慎重に対応する
- (9) 役員給与で調査官が目指すポイントとは?
- (10) 交際費にされやすいケースとは
- (11) 固定資産取得のポイント
- (12) 資本的支出と修繕費
- (13) 貸倒れ処理で否認されないために
- (14) 関連会社取引のここが危ない!
- (15) 消費税で指摘されやすいケースとは
- (16) 源泉所得税(社内外注費・現物給与)も要注意!
- (17) 重加算税だけは避けよう

参加申込書

(*個人情報の取り扱いに関して、私は貴社の「個人情報に関する利用目的」を確認、同意の上、申込みます。)

受講料：会員…19,440円 一般…27,000円

(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

1/25(木) 中小企業のための税務調査10の心得

【FAX. 06-6271-1286 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
所在地	〒			連絡担当者	部署・役職		
					ふりがな		
					氏名		
					E-Mail		
業種(具体的に記入してください)				TEL	()	FAX	()
				取引店	支店		
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
当社使用欄	替/振(会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。【お問い合わせ先】
 一般の方：受講票とともに請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。06-6203-9472
 *キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。研修担当 (H)